

平成29年度農業青年組織等活動活性化事業

事業主体名 鹿児島県農協青壮年組織協議会

1 目的

次代の農業・農村を担う先導的実践組織として、会員相互の連携と資質向上及び組織の強化をはかるとともに、JA青年部の活動を広く一般に理解してもらうことにより、農業を基礎とした豊かな地域づくりを推進する。

2 実施状況（主要なものを選定して記載してください）

(1)児童福祉施設への農水産物寄贈活動(地域ボランティア)の実施

【活動内容】

児童や消費者に食育に関する講話等をおこない

「食」と「農」に対する理解促進をはかるとともに、レクリエーションにより児童との交流をはかり、JA青年部活動の理解促進ならびにJA女性部や漁青連との連携を強化した。



(2)JA鹿児島県青年大会の開催

【活動内容】

「青年の主張」「組織活動発表」による青年部活動への提言や事例紹介等を行い、盟友相互の研鑽を図るとともに、農業・農村・JA青年部の果たすべき機能等について学習するとともに、JA青年部が「地域と農の担い手」を目指して活動を活性化するよう意思統一を図った。



3 今後の課題、取り組み

(1)児童福祉施設への農水産物寄贈活動の実施

苺苗の植え付けを子供達と一緒にいった。農業についての一部を知ってもらえた。さらに、農業団体の強みを発揮するのであれば、定期的に指導を行えば最良だと考える。

また参加者については、さらに広く募集を行い賛同者を増やしたい。

(2)JA鹿児島県青年大会の開催

参加した盟友の日頃の青年部活動について発表してもらうことで、「地域と農の担い手」としての意識を高めることができているのではないかと感じている。今後は、県域をあげて取り組みを強化し、全国大会等で発表できる人材の育成が必要だと思う。